

発行日：2017年10月1日 発行人：サラセーヌ工業会  
事務局：〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-8  
沢の鶴人形町ビル7F(AGCポリマー建材(株)内)  
TEL.03-6667-8427 FAX.03-6667-8431

55



## 特集①

## 第25回 サラセーヌカレッジ

## 特集②

## 防水に携わる人々

第1回 サラセーヌ・  
ハイスクール開催

# 就任のご挨拶



**鶴巣和徳**  
化研マテリアル株式会社  
代表取締役社長

7月から化研マテリアル株式会社の代表取締役に就任しました鶴巣和徳です。今回サラセーヌ通信の巻頭の寄稿文を依頼され、何を書けばいいのか散々悩みました。自己紹介を兼ねて書かせていただくことにしました。

ご存じの方も多いかと思いますが、私はこの春まで35年間、防水メーカーに在籍しておりました。

その会社でのこと、若かりし頃、今は亡き大先輩に言われたことは今でも忘れることができません。

「鶴巣くん、メーカーの仕事とは何か? メーカーの『Make』というのは、一体何を作ることだと思う?」

当然のことながら生産ラインを持つていきましたので即座に「防水材料です。」と胸を張って答えましたが、大先輩の答えはノーでした。

「違うよ。メーカーの仕事は『市場を創ること』だ。そして我々メーカーの営業の仕事は、市場を創出して売れる仕組みを作ることだ。」

この言葉は今春その会社を退職するまでずっと、私の仕事人生の中心に居座つてきました。

「市場を創出して売れる仕組みを作る。」

プロモータータイプの私にとって実に魅力的なフレーズで、特に38歳で改修事業の責任者を拝命した時からは、新築主体の会社の中でどうやって改修事業を、なかんずくウレタン防水や塩ビシート

防水を売つていいのかと考える際には、常にこの言葉を思い出していました。

「安易に材料を売ろうとするな、市場を創出し売れる仕組みを作れ。他社と違う土俵で相撲を取り、同質化の競争から抜け出せ。」その先輩はいつもそう教えてくれました。

お客様に自社の材料を選択していただくための理由を作る、まずは徹底した川上営業つまりは設計指定活動。さらにお客様は現在市場にある工法・材料に何か不満を感じていないだろうか、それを知るためにお客様聞くしかない。

そう思い、営業マン達が現場でお客様から聴き集めてきた自社製品に対するフィードバックの中から、これはと思うことは直接聴きに行つたり現場に赴いたりしながら、いつも新しい工法や材料、新しい営業手法のアイデアを考え、それを起点に新しい市場を作ろうと活動してきました。

これは後に少しばかり勉強したドラッカーの説く「企業の使命は顧客創造することだ。」に通じることだったのかなど、後になつたりもしました。

「顧客を創造する、市場を創る、売れる仕組みを作る。」

このことばかりを考え、いつしかそのことを防水メーカーの経営の主体なのでないかと考えるようになりました。今年から立場はメーカーから商社になりましたが、基本的な企業の使命の大

意味するところは何も変わらないのではないかと思っています。ただ、商社の場合は使命を具現化するプロセスにおいて商社なりの方法があり、そこには大切ないくつかのキーワードがあると思っています。

商社の活動は単純に言つてしまえば「売りたい人と買いたい人を結びつける活動」ですから、メーカーさんにできなことを代行して、そこに付加価値をつけて工事店様にお届けしたり、新しいビジネスを発掘してメーカーさんと工事店様双方の発展に貢献しながら喜んでいただいたらしなければなりません。

売り手と買い手を結びつける仕事として具体的にとても重要だと考えているの中から、当社として集中的に取り組まなければならないと思われる二つのことを以下に記します。

まず一つは、徹底したサービス体制の実現です。

常にお客様に正確で最新の商品情報やマーケット情報をご提供できているか、クイックデリバリーはお客様のこの期待以上に機能しているか、受注窓口の対応はどうか、営業マンの応対に不備はないか、いつもお客様に寄り添つて営業できているのか。

我々は典型的なサービス業ですから、お客様にご満足いただけるサービス体制の実現に向けて最大限の努力を継続しなければなりません。

そしてもう一つの重要なことは、「二イズとシーザーの橋渡し」です。

工事店の皆様からの顕在化したご要望やご提案、そしてこの市場の全体の流れから感じることのできる潜在的なニーズなどを、タイムリーにメーカーさ

んに伝え商品開発や改善に貢献していくこと、そして、逆にメーカーさんの商品開発のネタを具体的な新製品・新工法として誕生するように工事店様に橋渡ししていくことも、当社の重要な役目の一つであると考えています。

以上のようない構えで皆様の発展に少しでも貢献できればと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

## Contents

Vol.55

### 02【寄稿文】

就任のご挨拶

鶴巣和徳

### 03【ワーク・ライフ・バランスについて考える

名知博司

### 04【工業会レポート】

第一十九回 通常総会

ウレタンゴム系塗膜防水技能検定

会員の動向

これから行事ご案内 ほか

### 06【特集①】

第25回 サラセーヌカレッジ

# 「ワーク・ライフ・バランス」について考える

最近、新聞やTVなどのメディアで、働き方改革の記事やニュースを目にしない日はない。

首相官邸の①ホームページを覗くと、「働き方改革は、一億総活躍社会実現に向かう最大のチャレンジ。多様な働き方を可能とするとともに、中間層の厚みを増しつつ、格差の固定化を回避し、成長と分配の好循環を実現するため、働く人の立場・視点で取り組んでいきます。」とある。

何故、働き方改革なのか？著者が思うに、2つの視点がある。前者は、労働生産性（2014年）の低下である。ここで言う労働生産性とは、一人当たり時間当たりいくら稼いだかという尺度である。OEC加盟国34か国中、日本は21位。主要先進国の中で最下位。これが現実だ。後者は、少子高齢化に伴う労働人口の減少である。最も悲観的なシナリオでは、2060年に3795万人（42%減）といふ予想もある。安い給料で、長時間働いているうちに、徐々に働く人がいなくなってしまう。事態は深刻である。

働く人の価値観の転換として、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を良く耳にする。読者諸兄は、「ワーク・ライフ・バランス」の起源を存知だろうか？ 内閣府のホームページを覗くと、その起源は米国にあった。以下、要約する。「米国企業が今日のワーク・ライフ・バランスにつながる取組を始めたのは1980年代後半であり、他の諸国と比べ早かった。しかし、1990年代中頃までは、実際の運用は必ずしも進まなかつた。その理由

は、従業員がワーク・ライフ・バランス施策を、仕事と私生活との両立に困難を抱えている従業員に対する「福祉的」な取組であると受け取り、それを利用すると会社に負担をかけるので心情的に使いにくくと考えたことについた。また企業の側も、同じくワーク・ライフ・バランス施策を従業員に対する「福祉的」施策と捉えていたため、そのような「コスト」はできれば圧縮したいと考えたようだ。（日本の職場事情に似ているようだ）このように停滞・後退していたワーク・ライフ・バランス施策に新たな方向性を示したのが、1993年から3年間行われた「フォード財団」の研究であった。これが革新的であつたのは、ワーク・ライフ・バランス施策そのものを論じるのではなく、ワーク・ライフ・バランスが可能となるような「仕事のやり方」を考える必要性を論じた点にある。仕事を再設計して生産性を上げれば、会社が掲げる業務目標を達成しながら、従業員にも私生活を充実させるだけの時間の余裕をもたらすことができる。そこでは会社と従業員がWIN-WINの関係となるので、施設の利用や推進を妨げる要素はなくなる。そして、こうした取組によりワーク・ライフ・バランス施策は、会社側がコストを負担して従業員に提供する「福祉的」施策ではなく、会社が業績を伸ばすことにより、既成概念や古い仕事のやり方を見直して業績を上げ、かつ従業員のワーク・ライフ・バランスを実現しようというものである。

「フォード財団」の研究は、仕事の再設計というトレーニング・プログラムを生んだ。それは、チーム、個人、管理職、経営トップが一丸となって次の3段階を実行することにより、既成概念や古い仕事のやり方を見直して業績を上げ、かつ従業員のワーク・ライフ・バランスを実現しよう」というものである。



名知博司

清水建設株式会社  
未来創造技術セントラル  
グループ長

14【メーク－情報】  
環境対応型特化則非該当  
(特定化学物質完全無配合)  
ウレタン防水材  
サラセーブE-Z

16【編集至だより】  
編集後記 小野原淳

化研マテリアル  
サラセーブ販売ネットワーク

戦えますか？」と歌っていた。あれから、四半世紀が経過した。やつと最近、経営戦略としてワーク・ライフ・バランスを活用する日本企業が始めている。

著者は、今から8年ほど前に、佐々木常夫氏の書籍<sup>5)</sup>「部下を定期的に帰す仕事術」を読んだ。いつも忙しくしている人は、実は、仕事ができない人である。衝撃的だった。私は、上司たちを見て忙しいことは良いことだと直感的に信じていたのだ。その後、著者は技術研究所から本社に転勤になり、時間的な余裕があつたことも幸いし、仕事に対する考え方ややり方を見直す自己変革を試みた。（成果は十分とは言えないが）40代の働き盛りの読者諸兄には、佐々木常夫氏の書籍をお奨めしたい。

最後に、「<sup>4)</sup>フォード財団の研究成果をもってまとめとしたい。

「フォード財団」の研究は、仕事の再設計というトレーニング・プログラムを生んだ。それは、チーム、個人、管理職、経営トップが一丸となつて次の3段階を実行することにより、既成概念や古い仕事のやり方を見直して業績を上げ、かつ従業員のワーク・ライフ・バランスを実現しよう」というものである。

08【サラセーブ工業会会員名簿】  
10【最近の施工実績物件紹介】  
13【特集②】  
防水に携わる人々  
第1回 サラセーブ。  
ハイスクール開催

- 1) 首相官邸：  
<http://www.kantei.go.jp/shoushi/shoushika/ichikousokatsuyaku/hatarakkikata.html>
- 2) 日本経済新聞：2014年3月12日付  
3) 日本生産性本部：日本の生産性の動向  
2015年版
- 4) 内閣府：  
<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/research/cyousa17/sensin/index.html>
- 5) 佐々木常夫：部下を定期的に帰す仕事術  
H009

サラセーヌを通じて、建築業界のさらなる発展と施工技術のレベルアップを目指し、日々積極的な活動を行っています。

## 第二十九回通常総会



- 平成29年5月10日(水)16時からホテルグランパレスに於いて、「出席会員104社と委任状133通を持ちまして第29回通常総会を開催いたしました。」
- 第1号議案
- 平成28年度事業報告承認の件
- 第2号議案
- 平成28年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案
- 平成29年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案
- 会則変更(案)承認の件
- 以上5議案が上程され全会員に異議なく承認されました。

引続いて新入会員(17社)様のご紹介のあと、AGCポリマー・建材(株)より平成28年度の年間優秀店15社と特別表彰10社が各々発表され石渡潤代表取締役社長より謝辞の挨拶がありました。

また、総会後の懇親会ではご来賓の方々を含め200名を超える出席者が和やかに懇談され、盛会の内にお開きとなりました。



特別表彰

優秀店



懇親会

懇親会

## ウレタンゴム系塗膜防水技能検定

平成29年度のウレタンゴム系塗膜防水の技能検定が左記の通り実施されました。

【実技】
日時 東京.. 7月5日(水)~14日(金)
神奈川.. 6月13日(火)~20日(火)
場所 東京.. 都立多摩職業能力開発センター府中校

【学科】
日時 8月20日(日)
場所 都道府県各試験場で全国統一実施
【合格発表】
日時 9月29日(金)
場所 短期大学西キヤンパス

【学科】
日時 8月20日(日)
場所 都道府県職業能力開発協会検定課

当工業会からの受験者は1級が97名、2級が10名の合計107名、地域別では東京都が72名、神奈川県が35名でした。本年も東京都の実技試験には東京都塗膜防水技能検定協議会からの要請を受け、AGCポリマー・建材(株)より検定時の補佐員と助手を派遣しました。また検定試験本番に先立ち、当工業会では受験申請をされている方を対象とした学科と実技の予備講習会を左記の通り開催しました。

【日 時】
6月2日(金) 9.. 15.. 16.. 00
【場 所】

都立多摩職業能力開発センター府中校  
当日は85名の方が技能検定合格に向け、午前中は座学の講習、午後は本番架台を使用した実技講習を受けました。

## 会員の動向

**代表者役員及び役職変更**  
(登録役員の変更含む)(敬称略)

### 事務所移転

株式会社 藤幸  
〒213-0013

神奈川県川崎市高津区末長4-25-13

TEL..044(819)1424  
FAX..044(819)5469

株式会社 ダイテック  
〒252-0227

神奈川県相模原市中央区光が丘1-15-22

TEL..042(707)4453  
FAX..042(707)4454

東京都千代田区麹町1-3-23  
麹町1丁目3番地ビル 401号室

TEL..03(3264)1031  
FAX..03(3264)1033  
(TEL・FAX変更なし)

株式会社 FAR EAST  
〒359-0021

埼玉県所沢市東所沢2-29-13  
TEL..04(2946)2902  
TEL..04(2946)0055  
(TEL・FAX変更なし)

株式会社 関東ビルテック  
〒344-0045  
埼玉県春日部市道口蛭田1-7-6  
TEL..048(793)4885  
FAX..048(793)4886  
(TEL・FAX変更なし)

ヤマギシリフォーム工業株式会社  
〒140-0002  
東京都品川区東品川1-2-5  
リバーサイド品川港南ビル3階  
TEL..03(3474)2900  
TEL..03(3450)2760  
(TEL・FAX変更なし)

### これからの行事ご案内

- 第30回サラセーヌ親睦ゴルフ会  
平成29年10月25日(水)  
於 相模原ゴルフクラブ
  - 平成30年新年賀詞交歓会  
平成30年1月10日(水)  
於 ホテルグランドパレス
  - 第14回サラセーヌ・スクール  
平成30年2月22日(木)(予定)  
於 都立多摩職業能力開発  
センター 府中校
  - 第2回サラセーヌ・ハイスクール  
平成30年2月23日(金)(予定)  
於 都立多摩職業能力開発  
センター 府中校
  - 第30回通常総会  
平成30年5月9日(水)  
於 ホテルグランドパレス
- ※各行事のご案内は別途お送りいたします。  
詳細はサラセーヌ工業会事務局  
(AGCポリマー建材(株)内)  
TEL: 03(6667)8427  
までお問い合わせください。

### 新入会員の一紹介

株式会社 興和リースアル  
代表取締役 吉村光  
〒270-2251

千葉県松戸市金ヶ作2-9-2-50  
TEL..047(712)1715  
FAX..047(712)1716

株式会社 エーアルエー  
代表取締役 新井正徳  
〒213-0023

神奈川県川崎市高津区母口4-6-9  
TEL..044(798)5454  
TEL..044(798)5475

生年月日 昭和36年8月7日  
趣味 映画鑑賞  
座右の銘 一期一会



### 新役員ご紹介

9月 8月 4月 4月  
株式会社 新巧 代表取締役会長 曽  
根光江様(母堂様)大野シヅ工様が  
逝去され、ご靈前に香典を供えました。  
株式会社 新巧 代表取締役  
村山安弘様(母堂様)取締役村山千  
恵子様がご逝去され、ご靈前に香典  
を供えました。

株式会社 工業技術研究所 代表取  
締役 田辺勇様が逝去され、ご靈前  
に香典を供えました。  
株式会社 工業技術研究所 代表取  
締役 田辺勇様が逝去され、ご靈前  
に香典を供えました。

計 報

## 実技専科 サラセーヌ・ハイスクールを新設!!

**昨年度より従来のサラセーヌ・スクールに加え、  
新たにサラセーヌ・ハイスクールを開講しております。**

サラセーヌ・スクールは、ウレタン防水施工経験が3年未満の方を対象とした基本的な塗布作業(使い方、塗布方法、塗り方)の講習会、サラセーヌ・ハイスクールは、ウレタン防水施工経験がある中堅者を対象とした実践に則った実技講習会です。

第1回サラセーヌ・ハイスクール実技実習



# 特集 第25回 サラセーヌカレッジ

6月15日(木)午前10時~/入校生47名参加

皆で学び、語り合い、寝食を共にして、明るい未来に向かってひたむきに進んで行こう。

て頂きたい。  
参加者一人一人の職種、経験年数の違  
いはあります、何の為に学習するかと  
いう習得目的をしっかりと、今回の  
カレッジを次のステップ、実務に活かし  
しをするという機会にしてもらいたいと  
思います。

入校生47名と中村学長をはじめ、  
技術委員などサラセーヌカレッジ  
を企画・運営している関係者が参  
加し開校式が行われました。

第25回サラセーヌカレッジは47名の  
皆さんを迎えての開校となりました。  
前回の24回より日程を4日間から3  
日間とし、内容も建築防水全般の講義、  
グループミーティング、サラセーヌに関  
する知識の習得という3部構成に変更し  
ました。皆さん、より実務に関するもの  
を学べる様、また参加しやすい様にして  
おります。

最近、各職場において「一人一人の能力  
を活かす」という環境を作ろうとする動  
きがあります。流行の言葉でいうと「働き  
方改革」です。このカレッジにおいても  
皆さん一人一人が、自身の働き方の見直  
しをするという機会にしてもらいたいと  
思います。

3日間、健康に注意し、有意義な時間  
を過ごしてください。

最終日の発表会では、メーカーへの提  
言も含め、皆さんで話し合ったテーマを  
全員で発表してください。楽しみにして  
ください。

第25回サラセーヌカレッジは47名の  
皆さんを迎えての開校となりました。  
前回の24回より日程を4日間から3  
日間とし、内容も建築防水全般の講義、  
グループミーティング、サラセーヌに関  
する知識の習得という3部構成に変更し  
ました。皆さん、より実務に関するもの  
を学べる様、また参加しやすい様にして  
おります。

学長 中村 勝氏  
(サラセーヌ工業会会長)



## 開校式での挨拶要旨

▼中村学長、AGCポリマー建材(株)  
石渡社長の挨拶の後、カレッジ生  
一人一人を紹介。  
▼集合写真を撮影したあと、1限  
目の講義が始まりました。

## 開校式



メーカー代表  
石渡 潤氏  
(AGCポリマー建  
材株式会社  
代表取締役社長)



### グループミーティング発表会 カレッジの要



### ラジオ体操 眠気覚まし



### 講義風景 集中してます



### ●講師(順不同・敬称略) 学長含む11名

1. 村哲也 2. 関工業技術研究所 3. 東京都	1. 山崎直希 2. 新住宅補修㈱ 3. 東京都	1. 南 寿之 2. 化研マテリアル㈱ 3. 新潟県	1. 杉田強喜 2. 化研マテリアル㈱ 3. 東京都	1. 荒井龍也 2. 横濱一フォーム 3. 東京都	1. 木村優樹 2. 横大瑞 3. 東京都	1. 伊藤 豊 2. 宮澤塗料㈱ 3. 長野県
1. 福海公明 2. 関エフ・ティ・エス 3. 福岡県	1. 齋藤義介 2. リノ・ハビア㈱ 3. 東京都	1. 奥村寛之 2. 横河クシード 3. 東京都	1. 牧野健徳 2. 宮澤塗料㈱ 3. 神奈川県	1. 簡井 翼 2. 横ニシイ 3. 福岡県	1. 六斗希 2. 横高版工業 3. 愛知県	1. 櫻本光司 2. 崎玉化研㈱ 3. 崎玉県
1. 岩井准一 2. 関工業技術研究所 3. 東京都	1. 高野倉裕仁 2. 関エフ・ティ・エス 3. 東京都	1. 川野貴弘 2. AGCポリマー建材㈱ 3. 東京都	1. 那須大輝 2. シンヨー㈱ 3. 埼玉県	1. 柳本 耕 2. 横大瑞 3. 東京都	1. 松川 充 2. 横ビルダック 3. 東京都	1. 石引由衣 2. リノ・ハビア㈱ 3. 東京都

今井田 和典 AGCポリマー建材㈱ 研究開発部 商品開発グループ グループマネジャー	岡本 肇 ㈱竹中工務店 技術研究所 先端技術研究部 建築材料部部長	大津 春記 ㈱大林組 建築事業部 統括部長 (リニューアル担当)	中村 勝 学長 サラセーヌ工業会 会長
小松 宏 AGCポリマー建材㈱ 首都圏支店 開発グループリーダー	松島 隆 高山工業㈱ 技術部長	堀 長生 （株）大林組 技術研究所 技術ソリューション部 上級主幹技術	田中 享二 東京工業大学 名譽教授 工学博士
山口 龍一 AGCポリマー建材㈱ 防水材事業部 技術グループマネジャー	矢内 泰弘 矢内建築研究所 代表	名知 博司 清水建設㈱ 技術研究所 グループ長	

ご卒業おめでとうございます。今後の活躍を期待しています。

●埼玉化研株式会社  
ひとこと  
～第25回サラセーヌカレッジに参加して思うこと～

山口 秀俊

第25回サラセーヌカレッジに参加させて頂きありがとうございました。御座いました。2泊3日という限られた時間の中で大変貴重な時間を体験させて頂きました。

講義では防水の基礎知識・サラセーヌ製品に関する、現場における安全管理等、基礎的な内容から今更には聞けない事、曖昧な知識で流れていた事、勉強・再確認をしながら幅広い知識を得る事が出来ました。

グループミーティングでは様々な業種の方と、立場・業務内容・それぞれの取り組みについて雑談を交えながら発表の議題のみではなく意見交換を交えながら発表の議題のみではなく意見交

●株式会社 ビルドック  
西澤 祥

通常業務の中では体験出来ない事を凝縮した時間を過ごさせて頂き、今後、この業界で仕事をして行く上でとても大きな財産となりました。学ばせて頂いた知識・経験・情報を活かし日々の仕事をして行ければと思います。

换了する事が出来ました。1つのテーマに関して様々な目標からの意見や状況を聞く事が出来、とても興味深いものでした。

普段私は防水工事、外壁改修工事の施工管理を行っているのですが、今回の様なグループミーティング等の経験もなく、不安を抱きながら当日を迎えました。さらに、グループミーティングに任命された事でその不安は頂点に達したのですが、

●AGCポリマー建材株式会社 九州営業所 川元 将之

私は前職ではエボキシ樹脂による防食に携わっていました。防水も防食も基本的には、機械的・化学的劣化からコンクリート構造物を守るという部分では同じですが、今回改めてウレタン防水の基礎知識、建築概論、安全管理等を深く学べたことが大きな収穫となりました。

また年齢や業種も異なる方々と一緒に学び、グループミーティングにおいて、様々な視点から知識と意見を熱く交換しあえたことは、貴重な財産となりました。2泊3日で共に生活しましたので、全国から集まつた参加者の方々と深くコミュニケーションを取り取る事が出来、大変刺激となり貴重な経験となりました。

サラセーヌカレッジで学んだことを基に、販売、設計、管理、施工される方々とより多くコミュニケーションを取り、防水業界全体の発展に繋げていきたいと思います。

最後になりますが、今回参加させて頂いたことと、運営に携わって頂いた皆様に感謝申し上げます。

## 第25回サラセーヌカレッジ教科内容と日程

6月	時間割	教科と内容	講師	
15(木)	午前 10:00-10:30 10:40-12:10 午後 13:00-14:30 14:40-16:10 16:30-17:00 17:00-18:00 18:00-18:10 19:10-21:00	(1)特別講義 防水の基礎 (昼食) (2)修繕の基本的な考え方 (3)建築概論 グループミーティング趣旨説明 第1回グループミーティング ガイダンス(夕食会場) (夕食) 第2回グループミーティング	東京工業大学 矢内建築研究所 清水建設㈱ AGCポリマー建材㈱ AGCポリマー建材㈱	田中 名誉教授 矢内 代表 名知 グループ長 首都圏支店スタッフ 首都圏支店スタッフ 事務局
16(金)	午前 09:00-10:30 10:40-12:10 午後 13:00-14:30 14:40-16:10 16:20-17:50 19:00-21:00	(4)ウレタン防水の基礎知識と サラセーヌ製品の紹介 (5)防水と下地 (昼食) (6)防水工事の要点 (7)不具合の予防と対策 (8)防水の調査・診断と報告書の書き方 (夕食) 第3回グループミーティング	AGCポリマー建材㈱ (株)竹中工務店 高山工業㈱ AGCポリマー建材㈱ 元嶽大林組技術研究所	山口 GM 岡本 建設材料部長 松島 技術部長 小松 GL 堀 長生講師
17(土)	午前 08:30-09:40 09:50-11:20 11:20-12:00 午後 12:50-14:20 14:30-15:05 15:20-16:50	(9)サラセーヌの今後の展開 (10)現場における安全管理 卒業試験とアンケート (昼食) グループミーティング発表会 卒業式(GMT表彰、 卒業試験結果発表) ○卒業パーティ	AGCポリマー建材㈱ 大林組 今井田 GM 大津 統括部長 事務局	首都圏支店スタッフ

平成29年6月15日(木)開校 場所:クロスウェーブ幕張 注)懇親パーティーは建物移動

それは杞憂に終わりました。ミーティングが始まるとメンバー各々が意見を出し合い、役割を決め、その役割を全うしようと真摯に取り組み、どんどん形になっていく事に驚きと喜び、達成感を感じる事ができました。さらに、その話し合いを通じ、同業種、他業種関わらず、真剣に防水工事について考え、取り組んでいる方々がたくさんいる事が分り、これから仕事への活力となりました。

かなりハードな三日間ではありましたが、普通に仕事をしているだけでは得られないこの経験は、必ず業務に活きてくるものと感じております。

最後に今回のサラセーヌカレッジの関係者様、講師の方々、並びに参加された皆様に心から御礼申し上げます。

まつてみるとメンバー各々が意見を出し合い、役割を決め、その役割を全うしようと真摯に取り組み、どんどん形になっていく事に驚きと喜び、達成感を感じる事ができました。さらに、その話し合いを通じ、同業種、他業種関わらず、真剣に防水工事について考え、取り組んでいる方々がたくさんいる事が分り、これから仕事への活力となりました。

かなりハードな三日間ではありました。しかし、仕事をしていても得られないこの経験は、必ず業務に活きてくるものと感じております。

最後に今回のサラセーヌカレッジの関係者様、講師の方々、並びに参加された皆様に心から御礼申し上げます。

## ●卒業生47名(敬称略) 1.氏名 2.会社名 3.会社(在籍)所在地

1.古田 誠 2.㈱アート建築 3.東京都	1.高橋直人 2.㈱L.S.C 3.東京都	1.清水和樹 2.㈱永和工業 3.神奈川県	1.塙野海平 2.化新マテリアル㈱ 3.東京都	1.中村和由 2.㈱L.S.C 3.東京都	1.宮川 一 2.㈱インテック 3.東京都	1.林 能成 2.AGCポリマー建材㈱ 3.東京都	1.秋山敏宏 2.化新マテリアル㈱ 3.神奈川県	1.加藤友彦 2.リノハビア㈱ 3.神奈川県	1.阿部和治 2.㈱ヨコソ 3.東京都	1.名和征臣 2.トヨー科建㈱ 3.東京都	1.富田美穂 2.㈱カタヤマ 3.東京都
1.西村健一 2.㈱ミクロン 3.埼玉県	1.山田耕平 2.㈱新巧 3.千葉県	1.山口秀俊 2.埼玉化研㈱ 3.埼玉県	1.青木政邦 2.㈱飯冢工業 3.宮城県	1.川元将之 2.AGCポリマー建材㈱ 3.福岡県	1.佐野裕也 2.㈱L.S.C 3.東京都	1.住吉孝宏 2.㈲岩上工業 3.茨城県	1.高野真也 2.宮澤塗料㈱ 3.神奈川県	1.小林 誠 2.㈱マトバ 3.大阪府	1.中苑直宏 2.山外工業㈱ 3.長崎県	1.丸山優貴 2.化研マテリアル㈱ 3.神奈川県	1.田山勇気 2.㈱ヨコソ 3.神奈川県
1.西澤 祥 2.㈱ビルドック 3.東京都	1.木村 馨 2.㈱第一フォーム 3.東京都										



1.西澤 祥 2.㈱ビルドック 3.東京都	1.木村 馨 2.㈱第一フォーム 3.東京都

※電話番号等の変更にお気づきの節は、サラセーヌ工業会事務局03(6667)8427へご連絡ください。

ハマインペリアル株	Tel.045(803)8052	㈲生和工業	Tel.04(7145)5697	㈲陶栄	Tel.029(222)3570
㈱バングード	Tel.045(212)0503	双和建材工業株	Tel.047(487)6461	㈱ニシノ清塗工	Tel.0294(72)7155
㈱ライト	Tel.045(622)3117	㈲高橋シール工業	Tel.047(24)7600	㈱マスダ塗装店	Tel.029(224)8807
松尾化学工業株	Tel.045(571)4542	㈱ティーエスケー	Tel.047(434)1751	<b>栃木県</b>	
㈲松田建興	Tel.045(951)8179	㈱東旺	Tel.043(268)7401	㈱ダイケン	Tel.0284(43)1735
丸山工業株	Tel.045(364)6280	柏新建材工業株	Tel.04(7155)0113	宝産業株	Tel.028(621)5332
㈱美浜工業	Tel.045(243)1451	㈱柏塗	Tel.04(7138)5993	㈱ベクター	Tel.0289(77)3171
㈱ユウシン	Tel.045(508)1544	㈱ヒビキブルーフ	Tel.047(712)1530	<b>群馬県</b>	
㈱芳野コーポレーション	Tel.045(620)7046	㈲平和防水工業	Tel.047(301)6638	㈲石井防水工業	Tel.0277(76)4644
㈱理装工業	Tel.045(932)4147	㈲ミヤビ防水工業	Tel.047(370)0932	㈱サンテック	Tel.027(225)0711
㈱隆信工業	Tel.045(392)7420	武藤ルーフ工業株	Tel.043(423)8120	㈱ヤツギ	Tel.027(266)5159
<b>川崎市</b>		㈱ラクシー	Tel.047(312)8888	㈱両毛防水	Tel.0270(32)1288
㈱エーアールエー	Tel.044(798)5454	㈲ワイス	Tel.047(403)3115	<b>山梨県</b>	
㈱エンドウ建設	Tel.044(540)3337	ワタペ塗工株	Tel.04(7173)2781	㈱双成化建	Tel.055(228)6095
㈲岡本工業	Tel.044(829)3005	<b>埼玉県</b>		<b>長野県</b>	
㈲関東防水技研	Tel.044(541)0103	㈱R・テック	Tel.048(294)6211	南信工営株	Tel.0265(72)1212
グッドアール株	Tel.044(201)8835	㈱青木樹脂興業	Tel.048(756)9879	㈱風越	Tel.0265(74)8355
㈱サルト	Tel.044(982)1426	㈲アクト総合防水	Tel.048(837)0828	<b>新潟県</b>	
シンヨー㈱	Tel.044(366)4771	㈱市川工業	Tel.048(421)9448	㈱工材	Tel.025(282)7785
千代田建工株	Tel.044(959)5951	㈱ウインテック	Tel.048(766)9903	<b>販売店</b>	
㈱TRY α L	Tel.044(201)4967	㈲えりも技建	Tel.048(931)3766	梓産業株	Tel.03(3739)2669
㈱ナオキ	Tel.044(299)9997	㈲小野工業	Tel.048(485)2816	化研マテリアル株	Tel.03(3436)3011
㈲橋本工業	Tel.044(975)0488	㈱カサタニ	Tel.048(829)9936	埼玉化研㈱	Tel.048(683)9692
光興業㈱	Tel.044(777)8511	㈱関東ビルテック	Tel.04(2946)2902	㈱酒田	Tel.03(3686)8911
㈱藤幸	Tel.044(819)1424	㈱クレスト	Tel.048(475)8814	㈱シービーエム	Tel.047(482)6661
㈱ホリプロジェクト	Tel.044(750)8846	㈲小林建設	Tel.048(31)3194	㈱ジェイ・シー・サプライ	Tel.045(864)1306
㈱松山工業	Tel.044(244)4364	㈱彩聖技建	Tel.048(485)9891	湘南化研㈱	Tel.0463(34)0223
㈲茂木防水工業	Tel.044(741)3812	㈲サト一建工	Tel.048(987)0295	城北化研㈱	Tel.03(3891)9891
㈱ユニコス	Tel.044(277)0890	㈱サンエーテクノ	Tel.048(424)4951	誠研工業㈱	Tel.0276(25)0702
<b>相模原市・大和市・座間市・綾瀬市・厚木市</b>		㈲シールド防水	Tel.048(456)1620	東埼化研㈱	Tel.048(957)0011
㈱Re.	Tel.042(705)6901	㈱成和工業	Tel.048(686)6956	日商マテリアル㈱	Tel.03(3557)6696
㈲アピル	Tel.046(206)5600	㈲セフト防水	Tel.048(974)9981	ハマナ㈱	Tel.03(5342)4371
㈱aloha	Tel.042(810)0871	総合建工株式会社	Tel.048(430)7642	ベスト化研㈱	Tel.028(660)4621
㈱NMK防水	Tel.046(210)3941	ツリートップ㈱	Tel.0495(22)4121	水戸化研㈱	Tel.0292(54)0515
㈱カタヤマ	Tel.046(276)3167	㈱TM construction	Tel.048(423)5457	<b>メーカー</b>	
㈱新紀創建	Tel.046(219)3946	㈱TEC	Tel.049(292)1546	旭硝子㈱ウレタン事業部	Tel.03(3218)5570
㈱新日本創建	Tel.046(276)1121	㈲テラス工業	Tel.049(237)6251	AGCポリマー建材㈱	Tel.03(6667)8421
㈱新日本防水	Tel.042(705)4432	㈱利川工業	Tel.048(285)4634		
㈱新優	Tel.046(767)6381	㈲内藤工業	Tel.048(479)9131		
㈱ダイテック	Tel.042(707)4453	㈱ナガイサービス	Tel.048(269)8870		
Wブルーフ	Tel.042(712)1803	㈱並木樹脂	Tel.048(763)6484		
㈲難波工業	Tel.046(241)2555	日本スプレー工業㈱	Tel.048(858)0671		
㈱ハイグレード	Tel.046(242)6933	㈲野沢総合防水	Tel.0493(56)3798		
㈱MAKIエンジニアリング	Tel.042(767)4351	㈱FAR EAST	Tel.048(793)4885		
㈱Roof style	Tel.042(711)9460	㈱ミクロオン	Tel.04(2950)3055		
㈱ワコウ	Tel.046(240)8830	㈱モテギ工業	Tel.048(296)7820		
<b>逗子市・藤沢市・茅ヶ崎市・平塚市</b>		森山工業㈱	Tel.048(223)5155		
㈲オオバ工業	Tel.0467(54)9471	㈱山本工業	Tel.048(622)2336		
㈲カケ・サン	Tel.0466(90)5963	㈲吉元防水	Tel.049(235)7004		
㈱Sun・Meister	Tel.0463(20)9152	㈲ライズテクニカ	Tel.049(255)6778		
㈲島雄工業	Tel.0467(88)2463	レミントン工業㈱	Tel.048(665)7700		
翠光創建㈱	Tel.0466(43)9643	<b>茨城県</b>			
㈱嶺岡	Tel.0466(86)6422	㈲岩上工業	Tel.0479(48)1128		
㈱ユウション	Tel.046(854)5620	坂本工業	Tel.029(219)6755		
<b>横須賀市</b>		㈲創美社	Tel.0294(24)6282		
㈱アンドウ創建	Tel.046(857)3792	㈱大翔工業	Tel.0297(73)5141		
AIM㈱	Tel.046(876)5297	筑波塗装工業㈱	Tel.029(874)1681		
㈱永和工業	Tel.046(835)6886	㈲ディー・エス・ケー	Tel.029(829)2226		
㈱エスーシーブランニング	Tel.046(838)5625				
㈱神田技研	Tel.046(833)9227				
㈱トライ	Tel.046(836)3861				
㈱富士防	Tel.046(830)5481				
㈱プロシード	Tel.046(884)9415				
㈱ヨコソー	Tel.046(834)5191				
㈱ループ	Tel.046(833)6566				
<b>千葉県</b>					
㈱エーライズ	Tel.047(710)9803				
㈱ケイユー	Tel.047(354)4620				
京葉工業㈱	Tel.043(232)2665				
㈱京葉美巧	Tel.043(216)5600				
㈱興和リニューアル	Tel.047(712)1715				
㈱新巧	Tel.047(305)8841				

## サラセーヌ工業会組織図





経験豊かな会員各社の防水施工が紹介されています。  
ご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

防水の改修仕様は、経済性（コスト）、性能（保証）等多くの課題を十分検討して提案しなければなりません。

われわれサラセーヌ工業会会員は、現場・建物等の種別・用途に合わせた最適な工法を提案し、お客様にご満足いただける工事の提供をお約束します。

皆様の施工物件をお待ちしています。

『サラセーヌ通信』では、毎号サラセーヌによる施工実績現場の写真を掲載し紹介しております。

外観写真と施工前・施工後の同アングル比較写真、それに対応してのコメント（200文字程度）の掲載をしていきたいと思います。

これから施工される現場がありましたら、事務局まで是非ご連絡ください。撮影についてはこちらでお手伝いいたします。

（次回発行は2018年4月です。）  
尚、採用させていただいた物件につきましては御礼を進呈いたします。

●お問い合わせ

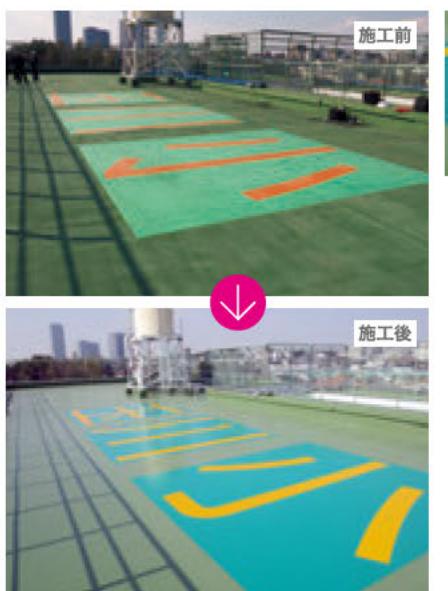
サラセーヌ工業会事務局  
TEL 03(6667)8427

## 茨城県立波崎高校



屋上  
工法名  
AV-X-1K工法  
施工会員会社  
㈲岩上工業  
現場施工責任者  
浅木昌之

屋上から海が臨める現場で、施工時期が2月～3月  
だつたため強い北風に悩まされる現場でした。  
昇降足場のみの現場でしたので、周囲の駐車場に材  
料が飛散しないよう対策を講じて作業しました。  
強風以外には問題もなく無事卒業式までに施工完了  
しました。



屋上  
工法名  
X-2 ヘリサイン工法  
施工会員会社  
㈱新優  
現場施工責任者  
新庄陽貴

今回の現場は小学校ということ、足場が立たなく  
内部を通っての移動だったため、児童との接触や、あい  
さつ、飛散などいつもよりも気を使う現場でのサラ  
セーヌX-2工法（平場では、圧送での施工）と、ヘリサ  
インの施工をさせて頂きました。  
既存のウレタンが突起物が多く、立上りは、カップ架  
けを行い平場はボリッシャーかけを行ったため、ウレタ  
ンの施工がとてもきれいに仕上りました。  
仕上げのヘリサインも今回、サラセーヌの方から直  
接指名を頂き、シワ無く、スマーズに貼れ、施工の方に  
も喜んでいただけました。

## 玉川小学校屋上防水工事

## レジデンスリバーストーン

今回は、屋上防水の修繕工事をさせて頂きました。屋上の単体工事でしたので、足場はありませんでした。UNマシンを使用する計画でしたが、ホースが屋上まであげられるか判断できなかつた為、UNマシンの担当者の方に事前調査にも来て頂き大変助かりました。UNマシンを使用することにより、人員の削減も図れ非常に効率の良い施工ができました。仕上がりも非常に良く、お施主様にも非常に満足して頂きました。



## 富士オフィス＆ライフサービス株式会社・多摩平ビル

既存アスファルト防水押えコンクリートの上に通気緩衝工法で施工致しました。  
保育・介護施設であった為、施主や中にいらっしゃる方々に、迷惑をおかけしないよう細心の注意を払いました。また防水材施工時にサラセーヌUNマシンを使用したことでの施工効率が格段にアップしました。



## コンコード国分寺

旧防水がかなり劣化していたので全て撤去してからの作業となりました。一部入居者様が使用している場所もありましたのでそちらを優先的に終わらせるよう作業致しました。漏水している箇所もとまり大変満足いただけました。



施工部位  
屋上  
工法名  
AVIKKO 50T工法  
(UNマシン)  
施工会員会社  
セイワ(株)  
現場施工責任者  
豊田幸治

施工部位  
屋上  
工法名  
AVIKKO 50T工法  
(UNマシン)  
施工会員会社  
株関東ビルテック  
現場施工責任者  
加登見幸司

## M2KステージIII

今回、現場ではネタ場のスペースに限りがあったのですが、新SBは缶を切つて充電型ミキサーで攪拌すればそのまま使用できるのでネタ場スペースのコンパクト化が出来ました。以前までのSBよりも、レベリンが良く垂れにくくなり、材料自体のシマリも遅くなつて扱いやすくなつたと思います。タックも少なくゴミも付きにくいです。また使いたい材料のひとつです。



## 新座団地

数量(階段本数)が多くだったので、下地作り、仕上げ(吹付)作業をバランスよく配置することを心がけ、効率よく作業を進められる様に心掛けました。



## 某教育関連施設

ウレタン機械圧送システム「UNマシン」を使用してサラセーヌECO12を施工しました。UNマシンによる省力化ができたため、炎天下での工事でも大変助かりました。サラセーヌECO12も施工性が良く大満足の仕上りでした。



# サラセーヌ防水工法を現場に導入できる実践研修 第1回「サラセーヌ・ハイスクール」開催

受講生の皆様と記念撮影

サラセーヌ工業会 技術委員会 技術委員  
(AGCポリマー建材株式会社  
防水材事業部 技術グループマネージャー)

山口 竜一

サラセーヌ工業会は、平成29年3月10日、第1回「サラセーヌ・ハイスクール」を開催した。会場の東京都立多摩職業能力開発センターの講義室には、関東各地の会員会社から32名の受講生が参加した。

この「サラセーヌ・ハイスクール」は、毎年開催している初心者向けの「サラセーヌ・スクール」に続く実践的な講習会として、今年初めて開催の運びとなつた。

午前中は、開校式に続いてサラセーヌ防水に関する座学を実施。「ウレタン防水の納まり」と「サラセーヌ商品の紹介」と題し、AGCポリマー建材の社員が講師となつて、工法の基礎に基づく現場の施工例を解説した。昼前に、午後の実技講習について手順説明を行い午前の講義を修了した。

午後は広い実習室に移動し、通気緩衝工法「サラセーヌAV工法」と機械的固定工法「サラセーヌAM工法」の2つの主力工法の実習を行つた。受講生は2つのグループに分かれ、各工法を順繰りに受講した。

この「サラセーヌ・ハイスクール」は、毎年開催している初心者向けの「サラセーヌ・スクール」に続く実践的な講習会として、今年初めて開催の運びとなつた。

午前中は、開校式に続いてサラセーヌ防水に関する座学を実施。「ウレタン防水の納まり」と「サラセーヌ商品の紹介」と題し、AGCポリマー建材の社員が講師となつて、工法の基礎に基づく現場の施工例を解説した。昼前に、午後の実技講習について手順説明を行い午前の講義を修了した。

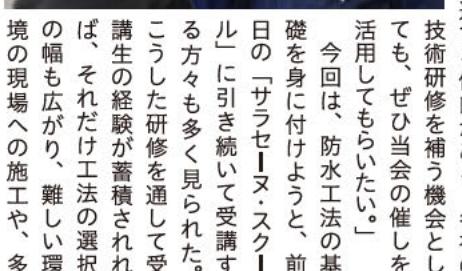
午後は広い実習室に移動し、通気緩衝工法「サラセーヌAV工法」と機械的固定工法「サラセーヌAM工法」の2つの主力工法の実習を行つた。受講生は2つのグループに分かれ、各工法を順繰りに受講した。



技術委員 山口竜一



【コーチを担当した清水氏と内村氏】



会場には木製合板で作成した簡易架台を用意。架台は受講生3人に1台ずつ割り当てられた。

「受講生がより実技体験できるよう、多くの架台や資材を揃え、各工法の施工ポイントとなる工程を中心に指導しました。」

各グループの指導は、豊富な現場経験を持つコーチが担当した。今回のコーチには、会員会社から、清起工業株式会社の清水一夫氏と、有限会社宝シーリングの内村幸一氏の2名を迎えた。実際の施工に当たっては、各工法専用の資材と、それを用いた施工方法の習得が必要となる。両グループとも、まずコーチが作業の手本を見せた後、受講生が一人ずつ、現場に見立てた簡易架台で防水施工を実践的に学んだ。

受講者の皆さんに、作業の意味やコツを理解し

貴社の工法の拡充、  
現場のレベルアップの一環として活用を

建築防水の分野でも高機能なシステムの開発が進んでおり、新たな材料・工法を現場に導入するには、技術者間の施工技術の継承も欠かせない。「当工法を採用して施工したくても、施工技術が未経験、または経験が少ないと採用を敬遠する傾向がある。各社の技術研修を補う機会としても、ぜひ当会の催しを活用してもらいたい。」

今回は、防水工法の基礎を身に付けようと、前日の「サラセーヌ・スクール」に引き続いて受講する方々が多く見られた。こうした研修を通して受講生の経験が蓄積されれば、それだけ工法の選択の幅も広がり、難しい環境の現場への施工や、多

ていただけた。工程を何段階かに分けて進行しました。弊社社員も付き添つて、受講生が作業に疑問を持った場合も、その場で解決出来るよう配慮しました」



「今後も内容の改善に努めながら、時代のニーズや技術の進歩に合わせたチームで、研修を企画し、材料メーカーの員として、使命感をもちながら日々の現場のサポートに努めていく所存です」

次回の「サラセーヌ・ハイスクール」は来年2月の開催を予定している。

環境対応型 特化則非該当  
(特定化学物質 完全無配合) ウレタン防水材

# サラセーヌEZ

環境、そして、安全への配慮

## サラセーヌEZの特長 1

**特定化学物質無配合**の  
ウレタン防水材

特化則の対象物質

MOCA

TDI

無配合0%

その他の特定化学物質

## サラセーヌEZの特長 2

**環境対応型**のウレタン防水材



厚生労働省が定める室内  
環境基準の対象13物質<sup>※1</sup>

無配合0%



学校環境衛生  
基準の対象6物質<sup>※2</sup>

※1 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、フタル酸ジ-*n*-ブチル、  
テトラデカン、アセトアルデヒド、フタル酸ジ-2-エチルヘキシリ、パラジクロロベンゼン、  
ダイアジノン、フェノカルブ、クロルビリホス  
※2 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、  
パラジクロロベンゼン  
★鉛化合物は含みません

## サラセーヌEZの特長 3

**施工性**に優れた材料設計

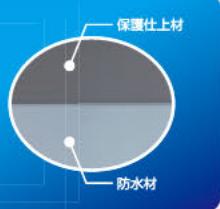
優れた作業性

ウレタン塗膜防水材の  
施工に欠かすことが  
できない流動性。



防水材カラー：  
**ブルーグレー**

保護仕上材の塗り残しや  
塗り忘れなどを  
視認しやすくなりました。



## サラセーヌEZの特長 4

**機械圧送システム**  
**「UNマシン」**に対応

従来品と同様に、  
平場用  
「サラセーヌEZ」を機械  
圧送することが可能。



施工性  
改善

品質向上

省力化

廃材減少

施工効率  
アップ

## 荷姿

平場用  
サラセーヌEZ



24kgセット(主剤8kg、硬化剤16kg)  
配合比1:2 硬化物密度1.3

立上り用  
サラセーヌEZ 立上り用



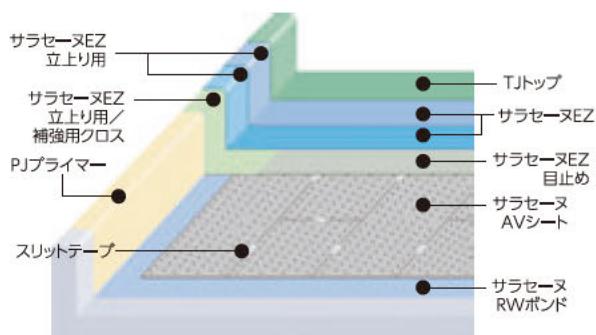
24kgセット(主剤8kg、硬化剤16kg)  
配合比1:2 硬化物密度1.3

目止め用  
サラセーヌEZ 目止め

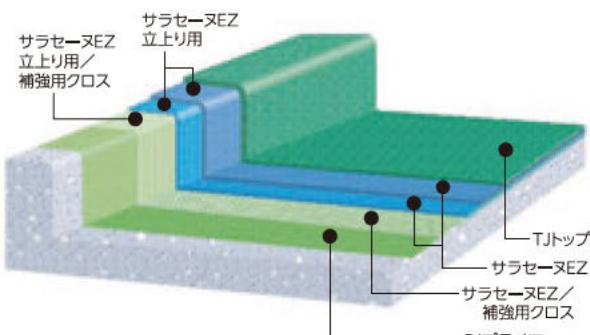


24kgセット(主剤8kg、硬化剤16kg)  
配合比1:2 硬化物密度1.3

## 特化則非該当工法 代表例



通気緩衝サラセーヌAV工法(工程図)



密着サラセーヌSD工法(工程図)

### 《平場》サラセーヌ AV-EZ50TJ工法

工程	製品名	使用量/m <sup>2</sup>
①接着材	サラセーヌRWボンド	0.25kg
通気緩衝シート	サラセーヌAVシート またはAVシートブルー	-
シートジョイント部処理用テープ	スリットテープ	-
②目止め用ウレタン防水材	サラセーヌEZ目止め	1.2kg
③ウレタン防水材	サラセーヌEZ	1.2kg
④ウレタン防水材	サラセーヌEZ	1.2kg
⑤保護仕上材	TJトップ	0.2kg

### 《平場》サラセーヌ SD-EZ30TJ工法

工程	製品名	使用量/m <sup>2</sup>
①プライマー	PJプライマー	0.2kg
②ウレタン防水材	サラセーヌEZ 補強用クロス #2000または#4000	0.8kg
③ウレタン防水材	サラセーヌEZ	1.6kg
④ウレタン防水材	サラセーヌEZ	1.5kg
⑤保護仕上材	TJトップ	0.2kg

### 《立上り》サラセーヌSD-EZ立上り20TJ工法

工程	製品名	使用量/m <sup>2</sup>
①プライマー	PJプライマー	0.2kg
②ウレタン防水材	サラセーヌEZ立上り用 補強用クロス サラセーヌクロス#2000または#4000	0.8kg
③ウレタン防水材	サラセーヌEZ立上り用	1.1kg
④ウレタン防水材	サラセーヌEZ立上り用	0.7kg
⑤保護仕上材	TJトップ	0.2kg

※詳細は、サラセーヌEZカタログをご覧ください。

【北海道】  
北海道化研株式会社 (北海道札幌市) 011-780-6670  
【東北】  
東北マテリアル株式会社 (岩手県盛岡市) 019-681-1586  
東日化研産業株式会社 (宮城県仙台市) 022-246-8994  
【関東】

水戸化研株式会社 (茨城県水戸市) 029-254-0515  
ベスト化研株式会社 (栃木県宇都宮市) 028-660-4621  
誠研工業株式会社 (群馬県太田市) 0276-25-0702  
埼玉化研株式会社 (埼玉県さいたま市) 048-683-9692  
東埼化研株式会社 (埼玉県三郷市) 048-957-0011  
株式会社シービーエム (千葉県八千代市) 047-482-6661  
株式会社シービーエム 木更津営業所 (千葉県木更津市) 0438-30-1050  
株式会社シービーエム 市川営業所 (千葉県市川市) 047-314-1345  
梓産業株式会社 (東京都大田区) 03-3739-2669  
城北化研株式会社 (東京都荒川区) 03-3891-9891  
ハマナ株式会社 (東京都中野区) 03-5342-4371  
日商マテリアル株式会社 (東京都練馬区) 03-3557-6696  
株式会社酒田 (東京都江戸川区) 03-3686-8911  
株式会社ジェイシーサプライ (神奈川県横浜市) 045-864-1306  
湘南化研株式会社 (神奈川県平塚市) 0463-34-0223  
【甲信越・東海】  
中央化研株式会社 (愛知県名古屋市) 052-384-2371  
【近畿】  
三浦化研株式会社 (京都府京都市) 075-803-0224  
りんくうマテリアル株式会社 (大阪府高石市) 072-266-1417  
山陽化研株式会社 (兵庫県神戸市) 078-919-0341  
山陽化研株式会社 姫路営業所 (兵庫県姫路市) 0792-33-3334  
【中国】  
富士交易株式会社 (広島県広島市) 082-294-4000  
【九州】  
エヌケイ化研株式会社 (福岡県北九州市) 093-583-3673  
エヌケイマテリアル株式会社 (福岡県福岡市) 092-571-7045  
エヌケイマテリアル株式会社 大分営業所(大分県大分市) 097-503-6250

化研マテリアル株式会社  
本 社 東京都港区西新橋2-35-6 03-3436-4001 (代表)  
横 浜 支 社 神奈川県横浜市西区山手町200番地(西新橋内ビル)1階 045-226-5579 (代表)  
長野営業所 長野県松本市城東2-8-5 0263-38-5277  
名古屋営業所 愛知県名古屋市東区泉1丁目21-29 052-950-5105  
新潟営業所 新潟県新潟市東区豊2丁目5-21 025-278-3112  
長岡出張所 新潟県長岡市大島本町4丁目107-1 0258-29-2111  
西日本支社 大阪府吹田市垂水町3-17-25 06-6339-1411 (代表)  
岡山営業所 岡山県岡山市中区倉田657-59 086-200-0507  
四国営業所 香川県高松市国分寺町国分243-2 087-870-6321



リノ・ハピア株式会社  
取締役 営業本部長  
**小野原淳**  
サラセーヌ工業会  
広報専務委員

私の生まれ故郷は佐賀県にある嬉野市という温泉地である。  
お茶の栽培も盛んで、ホテル、旅館が建ち並ぶ観光地ではあるが、人口も減り昔ほどの賑わいなくなっている。  
昨年11月に父が他界し、母親が一人で暮らしている為、長男の使命として月に一度帰省することにした。

月に度となると飛行機代が心配になるが、救いの神がいるものである。会社の後輩に教えてもらい、春秋航空日本

のサイトを検索すると、目を疑う光景がパソコン上に浮かび上がったのだ。  
成田空港発 佐賀空港行がなんと片道787円。たまたまバーゲンセールの最安値

川崎に住んでいる私にとっては、成田までの道程は辛いが、お金には変えられず毎月利用している。

確かに、サービスと呼べるものは何もない。座席は狭いし、座席指定5kg以上の手荷物はすべて有料。飲物など提供されるわけはない。しかし、それらをすべて我慢すればチケット代だけで九州まで飛べるのだ。

私が上京してきた30年前は帰省するのに往復5万円ほど払っていたのに…、飛行機の中でもまだタバコが吸えたのに…。そういえば、その頃はまだ佐賀空港は存在していなかった

ではあるが、今までどんなに安くても片道1万5千円は払っていた私からすれば信じられない金額であった。土日を使って帰省するので、さすがに前記の金額は難しいが、往復1万円程度で予約することができた。

## 省力化 施工効率アップ 廃材減少 施工性改善 品質向上

# ウレタン圧送UNマシン レンタルシステム

短時間施工で  
熱中症対策にも万全!

産廃チーム



私たちにお任せ下さい。  
きっとご満足いただけると確信しています。



空ドラムの回収は  
お任せください!

機械使用料  
**20,000** 円/日 + オペレーター料  
**40,000** 円/日 = 合計 **60,000** 円/日

涼しい午前中の  
うちに仕事を終えます

ウレタン防水工事は、ウレタン圧送UNマシン レンタルシステム.COM !!

**ウレタン圧送サラセーヌUNマシン.com**

[www.un-machine.com](http://www.un-machine.com)

UNマシン

検索



ウレタン圧送システムにより屋上防水工事・ベランダ防水工事を短時間・少人数で施工できるUNマシン。化研マテリアル株式会社が東京を中心に全国に伺います。



化研マテリアル株式会社  
KAKEN MATERIAL CO., LTD.®

〒105-0003 東京都港区西新橋2-35-6(第3松井ビル)  
営業推進部 担当:坂本 TEL:03-3436-1324 FAX:03-3459-4436  
ホームページ <http://www.kaken-material.co.jp>